

第1回世界手打ちそば名人グランプリ in 富山 第2回全麵協そば道五段位全国大会 in 富山 開催報告

紅葉が色づく立山連峰に囲まれた富山産業展示館「テクノホール」東館（富山市）で令和7年10月25日(土)・26日(日)の二日間、「第1回世界手打ちそば名人グランプリ in 富山」「第2回全麵協そば道五段位全国大会 in 富山」の富山2大会が盛大に開催されました。

この大会は、富山県が隣の西館で開催する「とやまグルメ・フードフェス 2025」と同時開催となり、入場者数は二日間で延べ25,000人を数える大きな食の祭典となりました。

大会の参加者数は「世界名人グランプリ」68名、「五段位全国大会」60名と両大会で128名の熟達者が全国から集結し、二日間の熱戦が繰り広げられました。そして、その手打ちそばの妙技を見るため、多くの観客が競技エリアの外から熱い視線を送っていました。

また、競技会場の隣には160名収容の飲食会場を作り、三種類（富山：とよむすめ、青森：階上早生、長野：信濃1号）の打ち立ての手打ちそば「新そば三種盛り」を食べ比べることができました。

来賓の方々も全国各地、韓国から多くの皆様が駆け付けて下さいました。



富山県副知事、同参事、富山県南砺市長、青森県階上町長、駐日モンゴル特命全権大使、大韓民国平昌宣揚会会長、北海道農業協同組合中央会会長、**【世界手打ちそば名人グランプリ開会式】**

北日本新聞社常務取締役、北海道東川町課長、(株)戸隠そば本舗社長、(株)リベラルタイム出版社マネージャー。

富山2大会の審査員の方々。（敬称略）

審査員長 板倉俊和、審査員 古賀学、審査員 加藤憲、審査員 篠原美文、審査員 多田貴子、審査員 ほしひかる



【審査開始直前】

【審査の様子】

富山2大会の各部門の受賞の結果。（敬称略）

【第1回世界手打ちそば名人グランプリ in 富山】

○総合部門

- ・早田 そのみ 名人、富山県知事賞、駐日モンゴル全権大使賞、北日本新聞社長賞
- ・小林 秀美 準名人
- ・辻 美千代 準名人

○シニア部門

- ・安田 薫 名人、蕎麦春秋社長賞、北海道「写真の町」東川町賞
- ・川邊 美津江 準名人

○女流部門

- ・有川 美紀子 名人、大韓民国平昌宣揚会長賞、北海道農業協同組合中央会長賞
- ・菊地 和美 準名人

【第2回全麺協そば道五段位全国大会 in 富山】

○総合部門

- ・西村 光大 金賞、農林水産大臣賞、自民党そば議員連盟会長賞
- ・高橋 富士子 銀賞
- ・辻 美千代 銅賞

○シニア部門

- ・中嶋 和子 金賞、南砺市長賞
- ・角谷 賢造 銀賞
- ・福田 雅雄 銅賞

○女流部門

- ・鶴谷 純子 金賞、階上町長賞
- ・鶴木 栄美 銀賞
- ・塚本 政枝 銅賞



【そば道五段位全国大会】

授賞された皆様おめでとうございます。